電動便座昇降機 N/2H　施工説明書

○ 施工業者の方へ　この施工説明書を必ずお買い求めいただいた方にお渡しください。
余った部品も必ずお買い求めいただいた方にお渡しください。

安全上のご注意

重要 安全のために必ずお守りください

この施工説明書を必ずお読みになり、よく理解した上で施工してください。電動便座昇降機 N/2Hを安全に取り付け、使用時の事故を回避するためにも、必ずお守りいただくこととして次のように表記しております。

この表示の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性がある内容を示しています。

この表示の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

改造はしないこと。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないこと
感電や発火したり、異常作動してけがの原因になります。
●修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

屋外や浴室など、水がかかったり湿気の多い場所には設置しないこと
火災や感電、ショートの原因になります。

昇降動作時に、周辺のもの（紙巻器、手すり、ドアノブなど）に本体が接触したり手や身体、衣服がはさまれないように設置すること
けがの原因になります。

電源用プラグはコンセントに、根本まで十分差し込んで使用すること。抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと
火災、感電、ショートの原因になります。

動作切替用ボルトは、しっかりと固定すること
故障の原因になります。また、けがの原因になります。

アースは、第3種設置工事（100Ω以下）を行っているか確認すること
感電する恐れがあります。
●工事が行われていない場合は、お近くの工事店にご依頼ください。

サイドキャップを取り外した状態のまま昇降動作を行わないこと
指をはさみ、けがをする原因になります。

昇降動作時に便器と本体カバーの間に手を入れたりしないこと
本体が破損したり、けがの原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしないこと
たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないこと
傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり重い物を載せたり、束ねたりしないこと
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

使用者の身体状況によっては必要に応じてひじ掛けを設置すること

転倒し、けがをする恐れがあります。

動作切り替え用ボルトは、斜め昇降の位置あるいは垂直昇降の位置で左右そろえること

そろえないで昇降すると、本体を破損する原因になります。

電源コードやケーブルをケーブル掛けおよびクランプなどにきちんと掛けること

ケーブルが足元に伸びている場合、つまずいてけがの原因になります。

サイド固定ゴムで本体をしっかりと固定すること

本体が不安定となり、けがの原因になります。

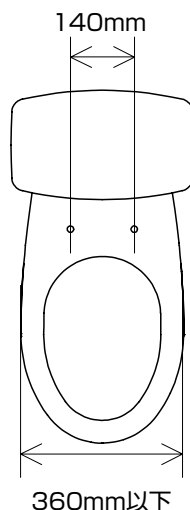
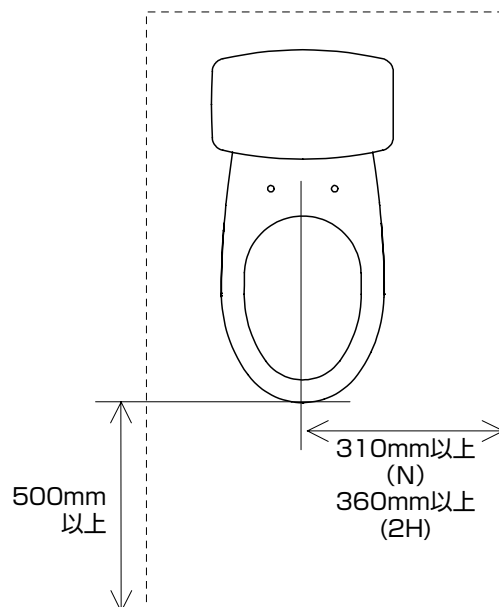
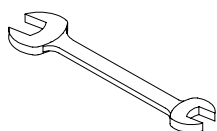
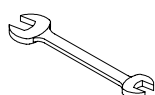
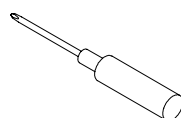
斜め昇降パターンでご利用になる場合は、便座のふたをはずすこと

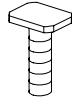
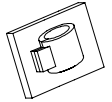
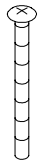
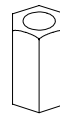
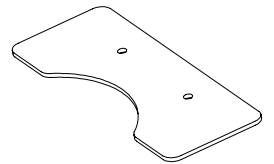
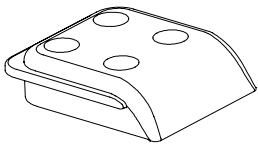
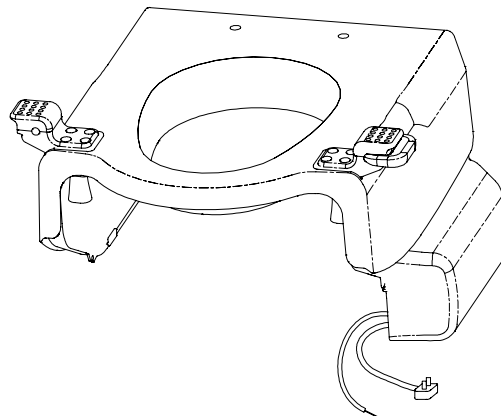
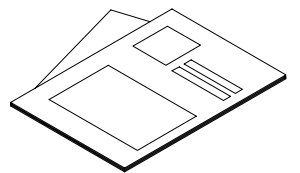
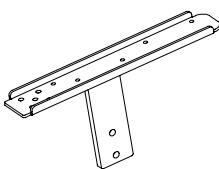
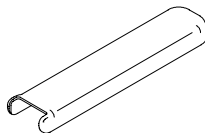
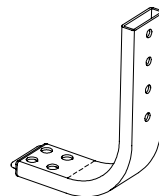
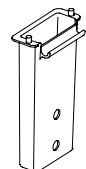
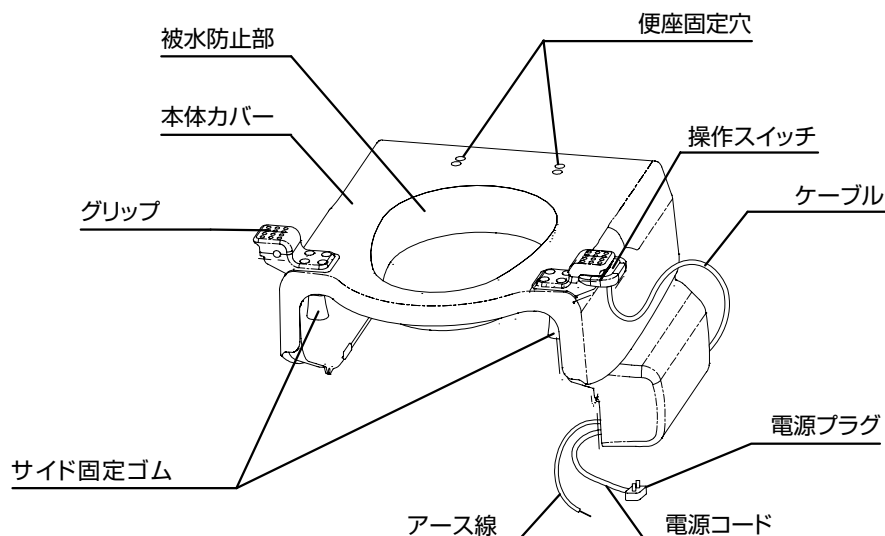
ふたが倒れ、けがの原因になります。

施工前のご注意

●便器が床にしっかりと固定されていることをご確認ください。

●「電動便座昇降機 N/2H」が取り付け可能な便器であることをご確認ください。「電動便座昇降機 N/2H」は、幅が360mm以下で、便器の便座取り付けボルト幅が140mmの便器に取り付けができます。

●「電動便座昇降機 N/2H」設置に必要なスペースを右の図でご確認ください。

用意していただく工具

部品の確認

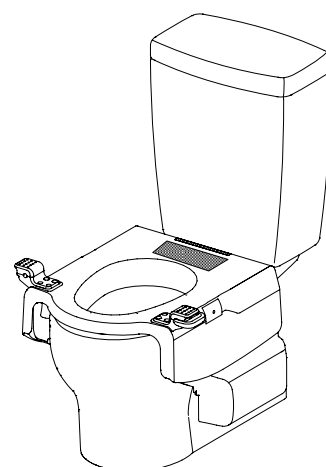
お買い求め時には、下記の部品が梱包されております。施工前に必ず内容物をご確認ください。
箱から本体を取り出すとき、手や指をはさまれないよう注意してください。

①ナット（2個）
②便座固定ボルト（2個）
③ワッシャー（大）（2個）
④キャップ（8個）
⑤クランプ（4個）
⑥便器固定ネジ（2個）
⑦ワッシャー（小）（4個）
⑧ゴムボール（2個）
⑨高ナット （2個）
⑩スペーサー（1個）
⑪フラットカバー（1個）
⑫六角レンチ（5mm）（1本）
⑬本体
⑭取扱説明書・施工説明書

各部の名前

施工手順

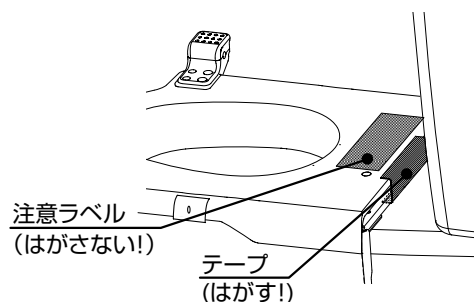
1 既設便座の取り外し

温水洗浄便座（または暖房便座、普通便座）が既に取り付けられている場合には、その製品の取扱説明書に従い、正しく取り外してください。

2 本体の仮置き

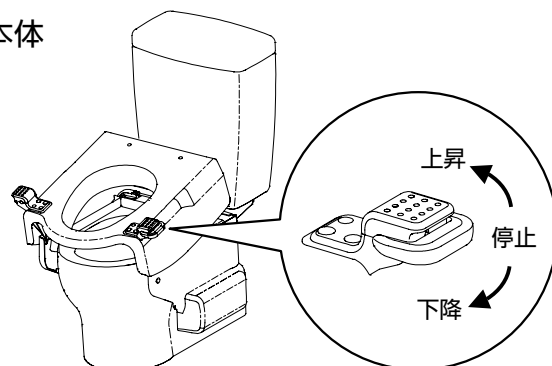
便器の上に本体を乗せてください。（本体カバー、サイド固定ゴムが便器の上に乗り上げないようにしてください。）
また、アース線を束ねているバンドを取り外し、アース線をアース端子に接続してください。

注意：この時点では便器固定ネジを使用しないでください。

3 本体についているテープをはがす

注意：テープをはがさずに本体を上昇させると、本体が破損する原因になります。

4 本体を上昇させる

電源プラグをコンセントに差し込み、操作スイッチで本体をいちばん高い位置まで上昇させてください。
上昇後は電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意：必ず一番高い位置まで上昇させてください。

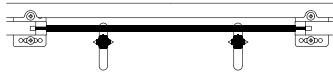
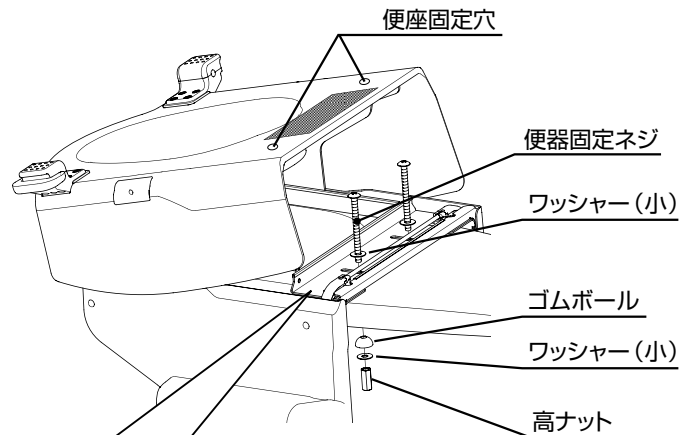
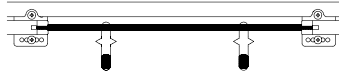
⚠ 注意
本体を固定せずに上昇させる場合は、本体が便器から落ちないよう注意すること
本体が落ちてけがをする恐れがあります。

施工手順

⑤ 便器への仮固定（後部）

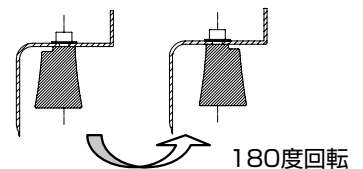
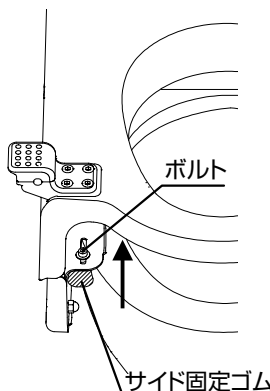
本体と便器を、便器固定ネジ、ゴムボール、ワッシャー（小）、高ナットで仮締めしてください。

⚠ 注意

便器固定ネジは、便座固定穴に通さないこと

便座固定穴と便器を固定して上昇させると本体が破損します。

エロンゲートサイズ（大型）便器への取付位置の目安です。

レギュラーサイズ（普通）便器への取付位置の目安です。

⑥ 便器への仮固定（側部）

サイド固定ゴムのボルトを、付属の六角レンチで軽くゆるめてください。
本体の先端が便器先端と合う位置に調整し、サイド固定ゴムを便器にしっかりと固定されるまで押し込み、ボルトを仮締めしてください。（本体の取付位置は、両側サイド固定ゴムの押し込み量が均等になるように調整してください。）

サイド固定ゴムが、いちばん後ろの位置でも便器に固定できない場合は、左右のボルトを一度外し、ゴムを180度回転させて再び作業を行なってください。（上記作業でもしっかりと便器に固定できない場合は、本体を少し後ろにずらしてください。）

⑦ 昇降動作の確認

電源プラグをコンセントに差し込みます。
操作スイッチを使って、本体が正常に下降することを確認してください。下降の際、本体の被水防止部が便器にあたる場合は、④から再度作業を行ない、本体の取付位置を調整してください。

注意：スイッチ操作で本体が下がらないことがあります。本体カバーを押さえつけながらスイッチ操作を行ってください。（故障ではありません。）

⑧ 便器への固定

昇降動作に問題がなければ、⑤と⑥で行った仮固定を、しっかりと締めてください。
固定後に本体を前後左右にゆすり、ぐらつきがないことを確認してください。

⚠ 注意

サイド固定ゴムで本体をしっかりと固定すること

本体が不安定となり、けがの原因になります。

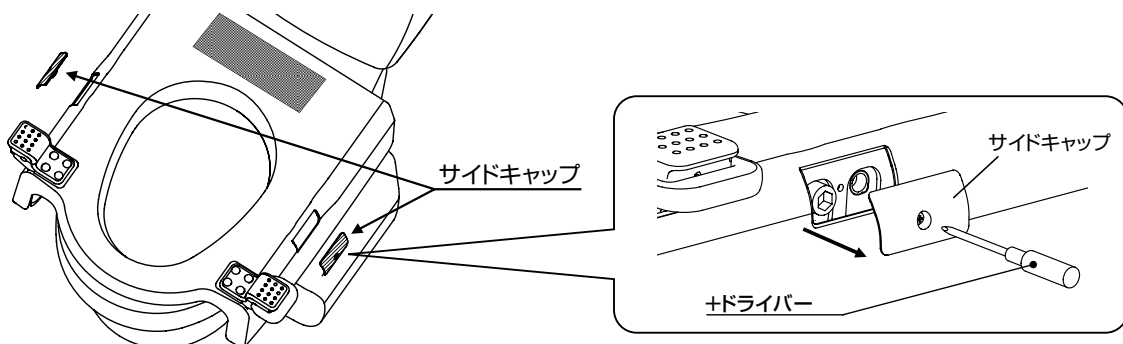
昇降パターンの切り替えかた

斜め昇降と垂直昇降の切り替えを行うことが可能です。（お買い求め時は斜め昇降に設定されています。切り替えの必要がない場合には8ページの「便座の取り付けかた」へお進みください。）

注意：この作業は施工業者の方またはメンテナンスマンによる作業をおすすめします。

サイドキャップの取り外し（左右両側）

本体をいちばん低い状態にしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
＋ドライバーを使って、サイドキャップを両側面とも取り外してください。

警告

サイドキャップを取り外した状態のまま、昇降動作を行わないこと
指をはさみ、けがをする原因になります。

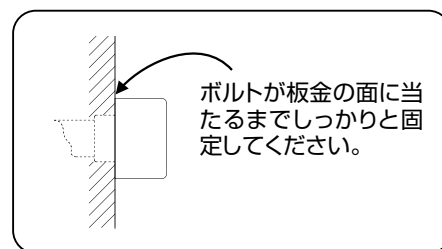
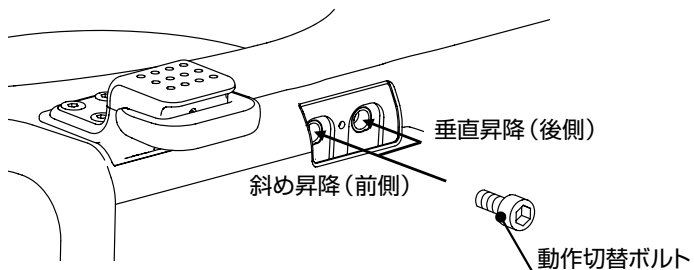
2 ボルト位置の変更（左右両側）

昇降パターンは、左右両側の動作切替用ボルトの固定位置により変更します。
本体には垂直および斜め昇降用の取付穴が設けられていますので、お好みの昇降パターン用の取付穴に、六角レンチ（10mm）で動作切替用ボルトを固定してください。

注意：ボルト位置変更は、本体がいちばん低い位置でのみ行えます。

警告

動作切替用ボルトは、しっかりと固定すること
故障の原因になります。また、けがの原因になります。

注意

動作切替用ボルトは、斜め昇降の位置あるいは垂直昇降の位置で左右そろえること
そろえないで昇降すると、本体を破損する原因になります。

昇降パターンの切り替えかた

❸ サイドキャップの取り付け（左右両側）

サイドキャップを左右両側とも取り付けてください。

サイドキャップを取り外した状態のまま、昇降動作を行わないこと
指をはさみ、けがをする原因になります。

❹ 試運転

電源プラグをコンセントに差し込んでください。
操作スイッチを使って本体を数回昇降させ、正常に動作することを確認してください。

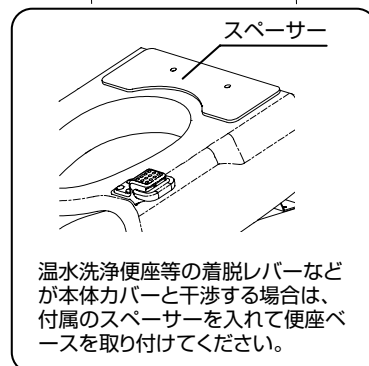
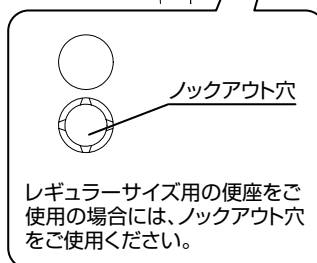
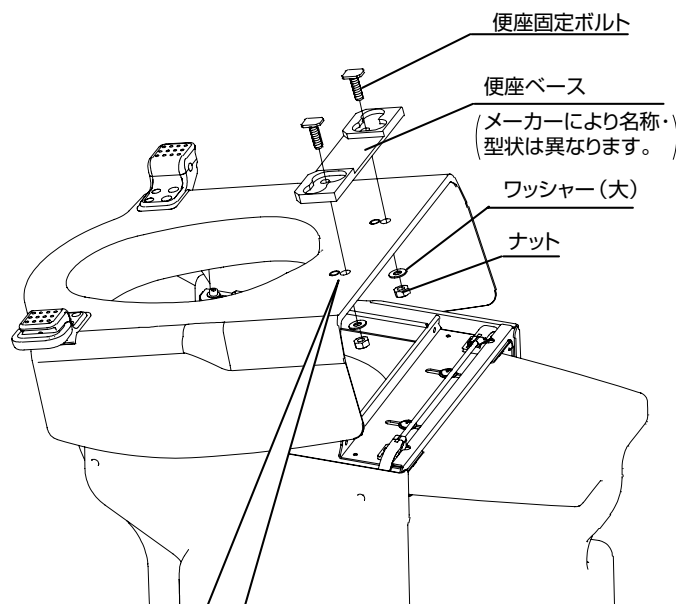
便座の取り付けかた

便座の取り付け

便座ベースが付属しているタイプ

操作スイッチで本体を上昇させます。
取り付ける便座の取扱説明書に従い、
便座を正しく取り付けてください。

注意：便座固定ボルト、ワッシャー(大)およびナットは、必ず本製品の付属品をご使用ください。

注意：便座のふたをはずすことにより、便座の機能に制限が生じ、正常に動作しないことがあります。ご不明な点は、便座の取扱説明書または便座の製造メーカーにお問い合わせください。

便座をボルトで直接取り付けるタイプ

●便座に付属している便座固定ボルトで、直接取り付けてください。

注意：便座固定ボルトが長いものは、下降時に本体と干渉し、本体及び便座を破損する恐れがあります。その場合、必ず便座固定ボルトの先端を、本体と干渉しない長さまで切断してください。

●斜め昇降パターンでご利用になる場合、便座のふたをはずしてください。

⚠注意

ケーブルをケーブル掛けおよびクランプなどにきちんと掛けること

電源コードやケーブルが足元に伸びている場合、つまずいてけがの原因になります。

斜め昇降パターンでご利用になる場合は、便座のふたをはずすこと

ふたが倒れ、けがの原因になります。